

病気の急性期の時の入院治療、手術、各種の精密検査などは病院が行い、症状が安定した患者さんは地域の開業医の先生が診療するという「かかりつけ医」と「病院」の役割分担をはつきりさせることで、現在の医療の大きな方針です。

病院が責任をもつて医療を提供し、患者さんが安心して医療を受けるためには、地域の開業医の先生方や近隣の病院の先生方と連携を密にしていくことが不可欠となります。そこで当院では平成14年9月に地域医療連携室を設置し、病院と地域の先生方との連携がスムーズにいくように、病

院でなければできない医療を必要とする患者さんに十分な医療を提供したいがためです。

病院が責任をもつて医療を提供し、患者さんが安心して医療を受けるためには、地域の開業医の先生方や近隣の病院の先生方と連携を密にしていくことが不可欠となります。そこで当院では平成14年9月に地域医療連携室を設置し、病院と地域の先生方との連携がスムーズにいくよう、病

院情報の発信や紹介返書の確認など、活動を進めてきました。た。

病院がもつと病院らしく機能するために

地域医療連携課長 矢野口 陽一

院情報の発信や紹介返書の確認など、活動を進めてきました。

J A 長野厚生連安曇総合病院

きずな

第22号

発行所:〒399-8695
北安曇郡池田町池田3207-1
TEL(0261)62-3166代
J A長野厚生連安曇総合病院
発行責任者:院長 中川真会
編集:きずな編集委員会
<http://www.janis.or.jp/users/azumi-hp/>

らコメントを交えながら、31回を重ねてきました。

病診連携の状況を図る尺度として紹介率がありますが、6月は20%を超える紹介率でした。3年前は12%前後でありましたので20%という数値は30%に向けての大きなステップとなることを示しています。

さて、病院が病院らしくとは、病院の機能として最も大きな特徴である入院機能が充実していることです。このごろは病床を担当する医師が、外来診療に追われ、病棟回診は夜という状況がほぼ慢性的に続いています。この状況を回避するためには、患者さんや最寄りの開業医の先生方が、理解と協力を得なくてはなりません。クリニカルパースの導入など、在院日数の短縮を図り効率的な病床の運用に取り組んでいます。また、開業医の先生からの紹介の患者さんは必ず入院できるよう体制の整備に努めています。

さらに秋には、病診連携医と共同で診察や指導のできる開放病院型病床（オープンベッド）の導入も予定しています。

四季おりおり

地震やら嵐やらで幕を開けた今年の夏も、ようやく本番。暑いねを挨拶代わりに口にしながら、草木におく露や茂りの木陰に涼を探します。「わけて問ふ心の程の見ゆるかな木陰をぐらき夏のしげりを（更級日記）」「冷えきりし西瓜の肌の雪かな（池内たけし）」
▼夏の色鮮やかな花々が今やまぶしく咲き誇り、蝉の声やぎらついた日差しにも映えます。「のうぜんの幾度となく花ざかり（今井つる女）」「これよりの百日草の花一つ（松本たかし）」「朝顔の大輪にしてかさなりて（高浜虚子）」「向日葵を描く子ゴッホを知つており（嶋田一歩）」▼信州の短い夏。盆のころはもう次の季節を感じ、むしろ八月は風流でもあります。「この月の満つれば盆の月夜かな（高浜虚子）」「蜩の最後の声の遠ざかる（高浜年尾）」

き す な

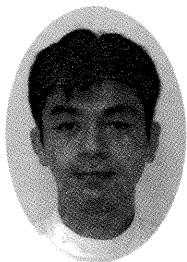
信州大学整形外科に入局、今回安曇総合病院に勤務となりました。約1カ月ではあります
が、外来診療を通じ患者さんからの安曇総合病院への厚い信頼を感じ取ることができ



整形外科医師
松原 光宏

ンに違和感を感じられるとは思いますが、真心で対応させていただきます。安曇総合病院の職員の方々をはじめ、近隣の開業医の先生方にはご指導のほど宜しくお願ひいたします。

7月1日から安曇総合病院整形外科に赴任となりました。向山と申します。卒後7年になります。



整形外科医長
向山啓二郎

しても、いつもあいさつの声
が聞こえていて活気のある病
院だなというのが第一印象で
す。自分もこの病院のスタッ
フの一人として地域の患者さ
んの信頼が得られるよう頑張つ
ていこうと思います。

新任医師紹介

消防訓練

ヘルパー講座を受講して

ひとりごと

反省会では避難路確保の大切さ、パニックにならないようとの話があり、院長から、病院は安全、安心が大切である。全体で取組むようにと指示がありました。これからもおたがいが自覚し、安全を目指したいと思います。大勢の方のご協力ありがとうございました。

い 今回は新任職員のタンカ 救助袋、消火器、消火栓の位置確認、取扱いを、実施要項に添い訓練しました。

タンカでの搬送は、人の重きを実感し、消火器の取扱いでは、風上からホウキで掃くように、など指導を受けました。特に救助袋の取扱いでは開き方、ロープの固定の仕方など指導いただき、実際に隆下体験をしました。

看護部 五十嵐 友理

こんな患者さんとの出会いもありました。「自分の入院中に今までを振り返り、感じ、考えてきたことを詩に書いた。その詩に曲をつけて欲しい。」と。私は書かれたその詩から、感じるままに音楽をつけました。その方は嬉しそうにその曲と共に退院していくされました。

ひとりごと 作業療法科 大木 愛子

トンビの声で目が覚め、蛙の合唱を聞き眠りにつく。私達は日々色々な音に包まれ生きています。

二階病棟の紹介

副看護部長 市川 貴代

【概要】

ベッド数：53床

内 新生児2床

診療科：産科、婦人科、小児科、内科、眼科、放射線科、他多い

時で9～10の科の入院がある混合病棟です。

スタッフ：助産師5人、看護師18人、看護助手6人、病棟事務1人

（産科・婦人科）産科は現在

1ヵ月5件の分娩に制限させていただいています。地域の要望が多い中で迷惑をおかけしてきました。今回常勤医師が9月いっぱい退職となり、今後当院では分娩を受けられなくなりました。外来は10月以降週3回、信大からの医師の診察があります。後少しの期間の分娩ですが、産婦さんが安心して入院生活が送れるようにスタッフ一同対応させていただきます。

（小児科）0歳～15歳（中学）

生患者さんが対象です。胃腸炎、喘息の患者さんが多く入院します。小さいお子さんも入院しますので療養環境（特に感染等）には配慮しています。

（内科）

53床の内、30～35人の入院患者さんがいます。高齢者で認知症、寝たきり患者さんが多く、治療、看護だけでなく介護の分野も必要とされます。内科だけでも専門科を含め5科あるため、科の特殊性を理解し、患者さんに満足していただける看護、介護が提供できるように努力しています。

（眼科）主に白内障、翼状片等の手術の患者さんが入院します。1泊～2泊という短期間の入院ですので手術が安心して受けられるよう支援させていただいています。

（放射線科）主にマンモトーム後の症状観察のために入院します。

このように2階病棟では、多くの科を受け入れています。

どの科においても病棟目標である、患者さんの人権を尊重し、患者さんから信頼される、

安心、安全な看護を目指し、スタッフ一同頑張っています。

トピックス・アズミ

▼6月22日、当院にて「消防訓練」が行われました。

▼6月23日、信州大学で臨床教育協力病院連絡会が行われ、中川病院長が出席しました。

▼6月27日、看護師新人研修会が行なわれました。

▼6月28日、大町保健所で結核審査協議会が行われ、中川病院長が出席しました。

▼7月5日、佐久総合病院看護専門学校戴帽式に中川病院長が出席しました。

▼7月5日、佐久総合病院看護専門学校戴帽式に中川病院長が出席しました。

古布（綿製品で軟らかなもの）がありましたら、持つてきていただければありがたいです。また、秋の病院祭で例年どおりバザーを計画しておりますので、バザーに出して良いものがあればお持ちください。

◎新人紹介

長谷川笑子 歯科衛生科

小林 尚 薬剤部

宮原とも子 外来

編集後記

6月の日照り、7月に入つて待望の梅雨で畠の野菜達もやつと元気になりました。食べ切れない程の収穫です。3才になる孫も毎日畠に行き、採れたてトマトにかぶりついでいます。やはり新鮮な野菜は美味しいですよね。

ちなみにナスは栄養のないものと思っていたのにコレステロールを下げる働きがあるとか。皆さん知つてました？

ボランティアコーナー

病院環境を良くするには、サポーターが必要です。ボランティア活動にもさまざまなものがあります。みなさまのまわりにボランティア活動をしている方がいましたらぜひご連絡ください。

場からのボランティアさんのサポートが必要です。ボランティア活動にもさまざまのがあります。みなさまのまわりにボランティア活動をしてみたい、あるいは興味のある方がいましたらぜひご連絡ください。

安曇総合病院理念

私たち、皆さまに満足いただき
ける親切・安全な保健・医療・福
祉サービスの提供につとめます。
私たち、事業活動を通じJA
グループや地域の関係機関と連
携し豊かな地域づくりに参画し
ます。

私たち、皆さまとともに病気
の予防と早期発見につとめ地域
の健康増進に貢献します。
私たち、安定した運営基盤の
もとに医療内容の充実と療養環
境の改善につとめ、皆さまに信
頼される病院づくりをめざしま
す。

| 基本方針 |

。皆さまが満足できる適切で安全な
医療の提供につとめる。
。皆さまの権利とプライバシーを尊
重する。
。皆さまへ十分な説明をし、理解と
同意をいたたくことを全ての医療
活動の前提とする。
。近隣医療・福祉施設と連携し、地
域医療・福祉の充実につとめる。
。地域のニーズに即応できる救急医
療体制の整備充実につとめる。
。在宅医療支援活動の増進につとめ
る。
。厚生連の諸活動やその他の文化・
研究活動に積極的に参加する。
。病院職員の健康・福祉の増進につ
とめる。
。病院職員の健康・福祉の増進につ
とめる。

《 診 療 案 内 》

平成17年8月

		月	火	水	木	金	土
内 科	内科(一般)初診	林 田	川 上	井 能	東 方	早 野	川 上(第1.5週) 林 田(第3週)
	内科(一般)再診 (予約制)	川井東津 島(第3週)	上能方	中川(9時30分~) 井林	野方 上(午後)	中川(9時30分~) 川林	中川(9時30分~) 井林
	循 環 器 科	東 方	池田(信大)(午前)	東 方	東 方	渡 迂(午前)	
	呼 吸 器 科	井 能	井 能	井 能	井 能(午前)	井 能	信 大
	神 経 内 科	中 川 (10時30分~)	中 川(11時~)	中 川(10時~)	中 川(11時~)	中 川 (10時30分~)	中 川 (第1.5週) 林 田(第3週)
	血 液 内 科	川 上(午前)	川 上(午前)	川 上(午後)	川 上(午前)	川 上(午前)	川 上(第1.5週)
精 神 科	専 門 外 来				一 條(肝臓) 洞(腎臓)		高梨(第1週・3週) (リウマチ・膠原病)
	初 診	平 中	林 村	鬼 頭(午前)	竹 内	村 田	鬼 荻 頭(午前) 原
	心療内科再診 (予約制)	村 鬼	田 頭	村 田	鬼 頭	平 林	村 鬼 田 頭
	精神科再診 (予約制)	村 鬼 中	田 頭 村	村 平	竹 鬼 内 頭	平 林	平 村 荻 田 原
	夜間診療(予約制)			村田・平林・鬼頭			
小 兒 科	午 前	信 原	大	保 刃 (原) (受付11時まで)	原 (保 刃)	保 刃 (原)	原 又は 保 刃
	午 後		特殊外来(予約)	乳児検診(予約)	内分泌外来(第3週) (予 約)	慢性疾患(予約)	慢性疾患(予約)
外 科	一 般 外 来	金 谷	佐 藤	佐 藤	金 谷	金 谷	佐 藤
	呼 吸 器 外 科	花 岡(午後)			花 岡		花 岡
	形 成 外 科 (受付1.5時3.0分まで)				川村(13時から診療)		
	乳腺内分泌外科	望 月(乳腺) (診療日:1・8・22日)		藤 森(乳腺) (初診受付10時まで)		信 大(甲状腺)	
整 形 外 科 (受付10時30分まで)		最 向 中	上 山 谷	谷 松 高	川 原 橋	最 向 上 山	谷 最 川 上 畑
皮 膚 科		芦 田(信大)		河 内(信大)			太 田(由)(診療日:12.26日)
泌 尿 器 科				石 塚(信大)			
産 婦 人 科		新 信	井 大	新 井	新 井	信 大	新 井
眼 科		太 田(い)	太 田(い)	検 査・手 術 (外 来 休 診)	太 田(い) (午後コンタクトレンズ要予約)	太 田(い) (受付10時まで)	信 大
耳 鼻 咽 喉 科			信 大 (14時から診療)			信 大 (14時から診療)	信 大 (受付11時まで)
放 射 線 科		高 山(曾根)	曾 根	高 山(曾根)	高 山(曾根)	高 山(曾根)	高 山(曾根)
麻 醉 科 (受付1.1時まで)		松 本	松 本	松 本	松 本	松 本	松 本
リハビリテーション科		緒 方	緒 方	緒 方	緒 方	緒 方	緒 方
歯 科 口 腔 外 科		中 罫	中 罫 大(午後)	中 罫 大(午後)	中 罫	中 罫	中 罫

☆第2・4土曜日(8月13日・27日)は休診です。